

玉附 Q&A



※玉名高校附属中学校のことを「玉附（たまふ）」と呼んでいます。

質問1 玉名高校との併設型中高一貫教育校として、どういうメリットがありますか。

答え1 中高一貫教育校の大きなメリットは次の2つです。

1つは、玉名高校へ進学する際の高校入試がないので、その分、時間的な余裕があります。

高校入試を目指す勉強に時間を費やす必要はありませんので、中学生の時から、高校の内容や将来の大学進学を見据えた学習に取り組むことができます。

時間的な余裕があるので、授業、総合的な学習の時間（探究の時間）、学校行事、その他色々な場面で、のびのびと取り組むことができます。

2つめは、玉名高校の中にあるという環境を最大限に生かせるということです。

中学生の時から、高校生との交流をしたり、高校生向けの講演等を聞いたりすることができます。中学生と高校生とのピアサポート（交流を通じた支え合い）やキャリア教育講演会などです。

高校の先生から、専門性の高い、質の高い授業を受けることができたり、図書館で他の中学校にはない専門性の高い本や資料を利用したりすることができます。

高校の進路指導室にある大学や職業に関する資料などを利用したりすることもできます。

質問2 玉名高校進学後、玉名高校附属中学校出身の生徒と他の中学校出身の生徒では、授業内容などで違いがありますか。

答え2 大きな違いは2つあります。

玉名高校附属中学校から玉名高校へ入学する生徒を「中進生」、他の中学校から玉名高校へ入学する生徒を「高進生」と呼んでいます。「中進生」と「高進生」との主な違いは次のとおりです

1つは、クラス編成です。

高校1年次、中進生のためのクラスが2クラス、高進生のためのクラスが5クラスです。

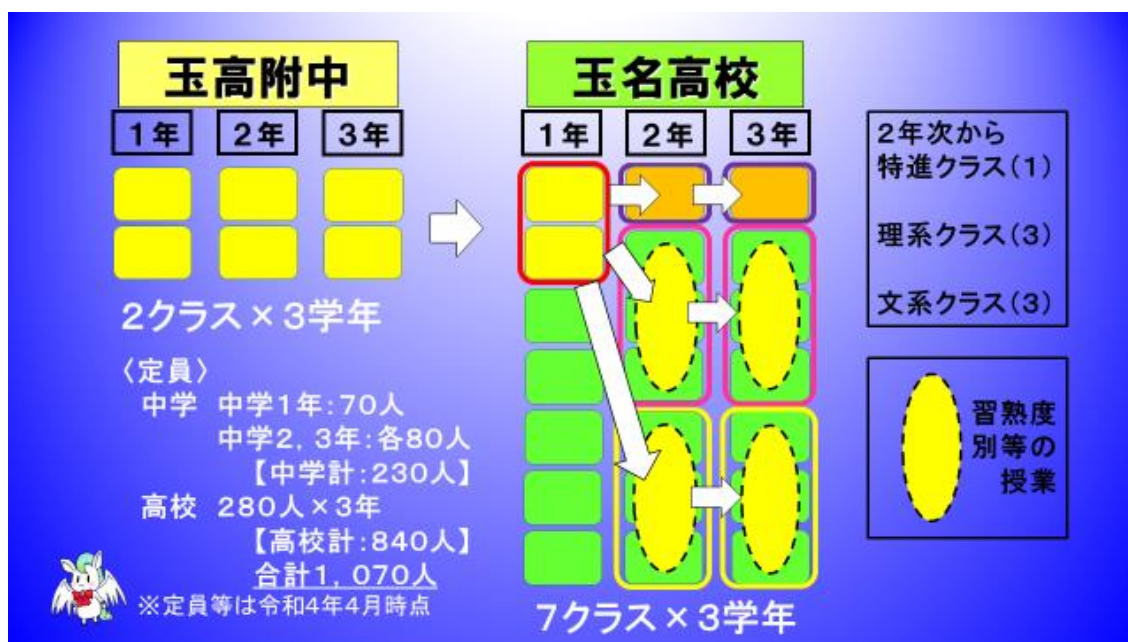
2年次から、難関大学（東大、京大、阪大、医学部など）を目指す特進クラスを編成し



ます。

この特進クラスは、玉名高校附属中学校での先取り学習を活かすクラスですので、中進生が主体になります。文系希望者、理系希望者どちらも入ることができます。特進クラス以外のクラスは、文系・理系のクラス編成となります。

次のようなイメージです。



特進クラスは、学習成績や進路希望を考慮して編成しますので、高進生も入ることができますが、先取り学習の分は自分で追いつく必要があります。

2つめは、授業の展開や内容です。

玉名高校附属中学校における先取り学習（質の高い授業、より深く広い学び）を活かすために、授業でより発展的な内容を取り扱ったり、習熟度別の授業展開を行ったりしています。特に、数学・英語では重点的に行っています。

高校1年次には、中進生のクラスで、玉名高校附属中学校での先取り学習を活かした授業や総合的な学習の時間（探究の時間）が可能となります。

高校2年次では、特進クラス、文系クラス、理系クラスに分かれます。文系、理系それぞれで、習熟度別の授業展開（アドバンスクラス、スタンダードクラスなど）を行います。

※ 生徒一人一人の夢実現のために、クラス編成や授業内容については、大学入試を見据えて、随時、検証・検討を進めています。



質問3 体育祭や文化祭などの行事は、玉名高校と一緒に行うのですか。

また、玉名高校附属中学校独自の行事には、どんなものがありますか。

答え3 高校と一緒にを行う行事は次のとおりです。

入学式、卒業式、体育祭、文化祭、小岱山一周大会、キャリア教育講演会などです。

中学校と高校とで一緒にを行う行事でも、中学生の発達段階や体力に配慮していますので、まったく高校生と同じことをするわけではありません。

中学校独自の行事もたくさんあります。

1年次の新入生宿泊研修（2泊3日）、2年次の修学旅行（3泊4日）、3年次のイングリッシュ・キャンプ（1泊2日）など、本校独自の内容でとても充実しています。

質問4 部活動は、玉名高校の部活動と一緒に活動するのですか。

答え4 中学校単独の部活動と高校と一緒に活動する部活動があります。

高校と一緒に活動する部活動でも、中学生の発達段階に応じた活動を行っています。

体育系・・・男子サッカー、バドミントン、女子バスケットボール、ソフトテニス、
陸上、剣道、柔道、硬式テニス、ラグビー

文化系・・・器楽(吹奏楽)、音楽(合唱)、書道、美術、科学、百人一首、放送

ほとんどの部活動は、高校と中学校とでは別々に活動していますが、柔道、剣道、硬式テニス、器楽、音楽、書道、美術は、玉名高校の先生から指導やアドバイスを受けています。

質問5 同じ小学校から進学する生徒が少ないので、友達ができるのか心配しています。
大丈夫でしょうか。

答え5 生徒の皆さんの様子から、心配はないと思います。

現在、生徒の出身小学校は約50校に及んでいます。同じ小学校から、1人しか本校に入学していないという生徒もいます。入学後、様々な経験を通して、仲良くなっているようです。

友達づくりやクラスづくりのための取組も盛りだくさんです。

1年次には、新入生宿泊研修（2泊3日）や、中学2年生との交流を通して相談し



たりアドバイスを受けたりすることができるピアサポートという取組を行っています。

その他にも、生徒会が主体的に行う生徒朝会や縦割り班活動など、全学年で行っています。3年次には、玉名高校2年生とのピアサポートを行い、交流を通して玉名高校進学に向けてアドバイスを受けたりします。

質問6 授業についていけるか心配しています。学習塾に行った方がよいのでしょうか。

答え6 実際に、学習塾に行っている生徒さんもいますし、学習塾に行っていない生徒さんもいます。学校では、本人と保護者の方の意思を尊重しています。

学習塾に行くかどうかを含めて、学習に対する姿勢、実際に家庭での学習がどのくらいできているかなど、生徒の様子は一人一人異なりますので、学習面で心配なことがあれば、早め早めに担任や教科担当者に相談をするように、日頃から話しています。

学習は授業が中心ですので、予習、復習を織り込んだ学習をどういう形で行うのか、教科担当者とも協力して、最善の方法を一緒に考えていきたいと思います。日ごろの授業を通して宿題もありますので、時間を有効に使いながら自主的に学ぶ力を育むことが、とても大切になります。

質問7 昼食はお弁当持参ということですが、お弁当が準備できないときには、どうしたらいいのですか。

答え7 お弁当の準備ができないときは、売店でお弁当やパンを購入することができます。学校行事などの関係で売店が開かないときは、許可を得て校外で購入できるようにしています。

質問8 玉名高校進学後、玉名高校附属中学校出身の生徒と他の中学校出身の生徒が一緒に活動することはありますか。

答え8 入学式や卒業式などの式典、体育祭や若駒祭（文化祭）などの学校行事、部活動や生徒会活動など、多くの場面でみんな一緒に活動しています。